

ピアスの穴あけについての同意書

ピアスの穴あけをすることにより起こりえる、下記の合併症・後遺症につきましては、「医療過誤」とはなり得ませんのでご了承下さい。

- ピアスの穴をあけることにより、細菌・ウイルスなどに感染し、腫れ・赤み・痛み・熱感などの炎症症状や化膿をおこすことがあります。
- ケロイド体質の方などは、ピアスの周囲の皮膚が赤く盛り上がる場合があります。
- 体質によっては、ピアスの周辺にしこりができる場合があります。
- ピアスを留めているキャッチを強くしめすぎると、ピアス・あるいはキャッチが皮膚の中に埋まってしまう場合があります。
- 耳たぶの下の方やキワにピアスの穴をあけると、耳たぶが裂けてしまう場合があります。
- ピアスの穴をあけた後に出血する場合があります。
- ピアスをつけている間は、常に感染の可能性があります。
- 軟骨部分にピアスを開けた場合、感染等により軟骨部分などが変形する場合があります。
- ピアスホールが完成するまで、1～2ヶ月はかかります。その間にピアスが外れてしまうと穴が塞がる場合があります。ピアスとその周辺が湿っている場合は、まだピアスホールが完成していません。その場合は受診して下さい。
- その他不測の事態が起こる可能性があります。
- 感染や、耳たぶが裂ける等のトラブルが発生した場合、治療には別途料金が発生しますので ご了承下さい。

ピアスの穴あけを行った場合の合併症の危険性について十分に、内容を理解しました。
その上で、自己の責任において施術を受けることに同意いたします。

(同意書記載日) 年 月 日

申込者氏名 _____

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 _____ 歳

私は上記の申込者が未成年であることから、法的代理人として貴院において申込者が診療・治療を受けることに同意します。

保護者氏名 _____ ④ 続柄 _____

住所 _____

連絡先 _____